

用語等の解説

可搬型ポンプ

原子炉や格納容器、使用済燃料プールの冷却を行うためのポンプで、発電機を備えた電動式のポンプやディーゼル駆動式のポンプがある。通常時は、敷地内の高台に分散して保管

常設電動注入ポンプ

全交流電源喪失等により、原子炉や格納容器を冷却するためのポンプが動かない場合に、大容量空冷式発電機からの給電により、原子炉や格納容器の冷却が可能なポンプ

静的触媒式水素再結合装置

触媒（白金、パラジウム）により、水素と酸素を反応させ水にすることで、格納容器内の水素濃度を低減する装置

電気式水素燃焼装置

電気ヒータを加熱させ水素を燃焼させることで、格納容器内の水素濃度を低減する装置

大容量空冷式発電機

全交流電源を喪失した場合に、原子炉や格納容器を冷却する常設電動注入ポンプ等へ電気を供給できる発電機で、空気で冷やすため海水による冷却が不要である

電気系統の保護装置

電気系統機器の地絡や過電流等の異常を検地し、遮断器（スイッチ）により故障箇所を隔離することで、その拡大を防止する装置

火災区画構造物

同じ安全機能を持つポンプが複数ある場合、一方のポンプの火災が他方のポンプに影響しないよう区画するための壁などのこと

タンクローリ

燃料油貯蔵タンクから非常用ディーゼル発電機等へ、燃料油の移送を行う車両

ポンプの容量や揚程

いずれもポンプの能力を表すもので、容量は時間当たりの送水量を表し、揚程はポンプから送り出される水の圧力を表す